

平成24年度第1回SPODネットワークコア運営協議会 議事次第

日 時：平成24年4月24日（火）10：00～12：00

場 所：各コア校（遠隔会議システム利用）

議 題：

1. ネットワークコア運営協議会の構成員等について

- ・平成24年度ネットワークコア運営協議会構成員名簿 【資料1-1】
- ・ネットワークコア運営協議会の構成員に関する申し合わせ 【参考資料1】
- ・ネットワークコア運営協議会FD専門部会名簿（案） 【資料1-2】
- ・ネットワークコア運営協議会SD専門部会名簿（案） 【資料1-3】
- ・ネットワークコア運営協議会FD専門部会要項 【参考資料2】
- ・ネットワークコア運営協議会SD専門部会要項 【参考資料3】

2. SPODフォーラム2012について

- ・SPODフォーラム2012実施要項（案） 【資料2-1】
- ・SPODフォーラム2012日程（案） 【資料2-2】

3. SPODが拠点に提供するプログラムについて

- ・FD／SDプログラムの利用について（依頼） 【資料3-1】
- ・教職員能力開発拠点がSPODに提供依頼する研修プログラム（平成24年度） 【資料3-2】
- ・SPODのFD／SDプログラムの取扱いについて 【参考資料4】

4. 平成23年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」総会について

- ・平成23年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」総会議事概要 【資料4-1】
- ・平成23年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」総会出席者名簿 【資料4-2】
- ・四国地区大学教職員能力開発ネットワーク規約 【参考4-3】
- ・平成23年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」総会における
共同事業契約書の一部修正について 【資料4-4】
- ・共同事業契約書 【資料4-5】
- ・平成24年度共同事業契約における役割分担等について 【資料4-6】

5. 平成23年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」FD／SD分科会について

- ・平成23年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」FD分科会概要 【資料5-1】
- ・平成23年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」FD分科会における
加盟校からの意見・要望等 【資料5-2】
- ・平成23年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」SD分科会概要 【資料5-3】

6. 平成23年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」会計監査結果について
- ・平成23年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」会計監査概要 【資料6】
 - ・「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」会計監査実施要領 【参考資料5】
7. 平成24年度事業計画等について
- ・平成24年度のSPOD事業計画 【資料7-1】
 - ・平成24年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」事業経費 【資料7-2】
8. 平成24年度講師養成研修の開催について
- ・講師養成研修実施要項 【資料8】
9. 平成24年度次世代リーダー養成研修（第1回）の開催について
- ・次世代リーダー養成研修実施要項 【資料9】
10. 平成24年度大学人，社会人としての基礎力養成プログラム研修（レベルⅢ）の開催について
- ・平成24年度大学人，社会人としての基礎力養成プログラム研修（レベルⅢ）実施要項 【資料10】
11. 研修プログラムガイド2012について
- ・研修プログラム日程一覧（平成24年度） 【資料11】

平成24年度 ネットワークコア運営協議会構成員名簿

大学名	所 属	氏 名	担当
徳島大学	大学開放実践センター教授	川野 卓二	FD
	大学開放実践センター准教授	宮田 政徳	FD
	大学開放実践センター准教授	香川 順子	FD
	大学開放実践センター助教	吉田 博	FD
	学務部教育支援課長	坂東 健一	SD
	学務部教育支援課 総務・企画係長	樋谷 和也	事務
	学務部教育支援課 総務・企画係事務補佐員	越久 玲子	事務
香川大学	大学教育開発センター・准教授	葛城 浩一	FD
	大学教育開発センター・講師	佐藤 慶太	FD
	修学支援グループ・チーフ	野口 里美	FD
	給与・福利グループ・リーダー	岡本 晃	SD
	給与・福利グループ・チーフ	篠原 正行	SD
	学務グループ・サブリーダー	高嶋 実	事務
	学務グループ・グループ員	林 裕樹	事務
高知大学	総合教育センター教授	塩崎 俊彦	FD
	総合教育センター准教授	立川 明	FD
	総合教育センター講師	俣野 秀典	FD
	人事課長	池本 強	SD
	人事課課長補佐	田所 佐史	SD
	人事課労務管理係長	有友 幸代	SD
	人事課労務管理係事務補佐員	中澤 富男	SD
	学務課総合教育センター事務係長	有澤 英之	事務
	学務課総合教育センター事務係	笹岡 愛	事務
愛媛大学	教育・学生支援機構副機構長／教育企画室長	小林 直人	FD
	教育企画室副室長	佐藤 浩章	FD
	教育企画室准教授	山田 剛史	FD
	教育企画室助教	仲道 雅輝	FD
	教育企画室助教	大竹 奈津子	FD
	教育企画室副室長	秦 敬治	SD
	教育企画室特任助教	阿部 光伸	SD
	総務部長	上甲 克和	SD
	人事課長	吉田 一恵	SD
	人事課副課長	秋谷 恵子	SD
	人事課人材育成チームリーダー	上甲 功治	SD
	人事課人材育成チームリーダー	青野 尚恵	SD
	人事課人材育成チーム	神谷 敦子	SD
	人事課人材育成チーム	川井 順子	SD
	教育学生支援部長	米澤 慎二	事務
	教育企画課長	神 智彦	事務
	教育企画課教育企画チームリーダー	長野 智	事務
	教育企画課教育企画チーム	山内 ちあき	事務
	教育企画課能力開発室	岸岡 洋介	事務
	教育企画課教育企画チーム	渡部 希	事務
	教育企画課教育企画チーム	戸田 裕香	事務

ネットワークコア運営協議会FD専門部会名簿(案)
(平成24年4月1日現在)

大学名	所 属	氏 名	備 考
徳島大学	大学開放実践センター准教授	宮田 政徳	第3条第1号委員
	大学開放実践センター助教	吉田 博	第3条第1号委員
香川大学	大学教育開発センター准教授	葛城 浩一	第3条第1号委員
	大学教育開発センター講師	佐藤 慶太	第3条第1号委員
	修学支援グループチーフ	野口 里美	第3条第1号委員
高知大学	総合教育センター教授	塩崎 俊彦	第3条第1号委員
	総合教育センター准教授	立川 明	第3条第1号委員
	総合教育センター講師	俣野 秀典	第3条第1号委員
愛媛大学	教育・学生支援機構副機構長／教育企画室長・教授	小林 直人	第3条第1号委員
	教育企画室副室長・准教授	佐藤 浩章	第3条第1号委員
	教育企画室准教授	山田 剛史	第3条第1号委員
	教育企画課長	神 智彦	第3条第2号委員

ネットワークコア運営協議会SD専門部会名簿(案)

(平成24年4月1日現在)

大学名	所 属	氏 名	備 考
徳島大学	学務部教育支援課長	坂東 健一	第3条第1号委員
	学務部教育支援課 総務・企画係長	植谷 和也	第3条第1号委員
香川大学	給与福利グループリーダー	岡本 晃	第3条第1号委員
	給与福利グループチーフ	篠原 正行	第3条第1号委員
高知大学	総務部人事課長	池本 強	第3条第1号委員
	総務部人事課 労務管理係長	有友 幸代	第3条第1号委員
	総務部人事課 労務管理係事務補佐員	中澤 富男	第3条第1号委員
愛媛大学	教育企画室副室長・教授	秦 敬治	第3条第1号委員
	教育企画室特任助教	阿部 光伸	第3条第1号委員
	総務部人事課長	吉田 一恵	第3条第1号委員
	教育学生支援部長	米澤 慎二	第3条第2号委員

S P O D フォーラム 2 0 1 2 実施要項 (案)

(趣旨)

「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（ネットワーク略称＝S P O D）」の目玉企画として、S P O D の実施する研修プログラム等を集中的に提供する。

(主催)

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク／徳島大学

(共催)

教職員能力開発拠点（愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室）

(日時)

平成24年8月22日（水）～8月24日（金）

※スケジュールは別添「S P O D フォーラム日程（案）」参照

(会場)

徳島大学常三島キャンパス（徳島市南常三島町1丁目1番地）

(参加対象者)

1. 「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」加盟33校の教職員
2. 1以外でF D ・ S D に興味のある方

※S P O D 加盟校の参加者を優先する。

(内容)

あらゆる立場の教職員が、その場でスキルアップにつながるような実践的なプログラムを提供する。

(事務担当)

徳島大学学務部教育支援課、S P O D 事務局（愛媛大学教育企画課）

(今後のスケジュール)

5月7日（月）	各コア校が担当するコマのタイトル・講師等の提出期限 （提出先：S P O D 事務局（愛媛大学教育企画課））
5月中旬～下旬	ネットワークコア運営協議会において実施内容の最終確認
5月25日（金）	シラバスの提出期限（提出先：愛媛大学教育企画室）
6月上旬～中旬	案内チラシ作成
6月下旬	案内文書送付（S P O D 加盟校を含む全国の大学） S P O D 加盟校向け参加申込開始
7月上旬	S P O D 加盟校向け参加申込締切 全国の大学（S P O D 加盟校含む）の参加申込み開始
7月下旬	全国の大学（S P O D 加盟校含む）の参加者申込締切
8月22日～24日	S P O D フォーラム 2 0 1 2 実施

SPODフォーラム2012 プログラム案

統一テーマ: 学生に深い学びをもたらすために

第1日目(8月22日)

		4-202	4-302	4-402	4-404	5-302・303	6-201(遠隔設備あり)
9:00				FD・SD共通	FD		
10:00～12:00 120分	1	SD 大学職員のための 企画力養成講座 [米澤慎二] 【愛媛大学】	SD 学生支援概論 [野本ひさ] 【愛媛大学】	9:00開始	9:00開始	SD キャンパス内のハラスメン トにどう対処するのか? [赤坂和哉] 【徳島大学】	FD 初任者研修 開発講座 [宮田政徳・吉田 博] 【徳島大学】
12:00～13:00	昼			教員主導・ 学生主体 の授業の進め方 [中村文子] 【ダイナミックヒューマン キャピタル】	ティーチング ポートフォリオ 更新WS [栗田佳代子] 【大学評価・学位授与 機構】		
13:00～15:00 120分	2	SD 身近な危機管理 ～キャンパスで何が起こって いるのか!?～ [阿部光伸・吉田一恵] 【愛媛大学】	FD グラフィック シラバスの書き方 [佐藤浩章] 【愛媛大学】			SD タイトル未定 [SPOD次世代リーダー 研修2期生]	FD 理工系講義形式 基礎科目授業 [吉田博]【徳島大学】 [榊原暢久]【芝浦工業大学】
15:30～17:30 120分	3	SD 職員のための科研費ア プライ講座 [阿部光伸] 【愛媛大学】	FD 学習評価の基本 [川野卓二] 【徳島大学】	17:00終了			FD 教養教育の授業 開発講座 [斉藤隆仁・吉田 博] 【徳島大学】

受付・クローク: 4-201(8:30-18:00)

休憩室: 5号館学習自習スペース・会議室

SPODフォーラム2012 プログラム案

第2日目(8月23日)

		4-202	4-302	4-402	4-404	5-302・303	6-201(遠隔設備あり)
9:00~10:30 90分	1	SD 職場内における 人材育成の仕方 [近田安晋][徳島大学] [米澤慎二][愛媛大学]	FD 学生の学ぶ意欲を 引き出す授業とは? [岩中貴裕] [香川大学]	FD・SD共通 異文化コミュニケーション ・トレーニング [坂田 浩] [徳島大学]	FD 授業に活かせる記憶と 忘却の教育学 [佐藤浩章] [愛媛大学]	FD・SD共通 学生と協働したFD・SD の取り組みに学ぶ [塩崎俊彦][高知大学] [藤本佳奈][香川大学] [吉田 博][徳島大 学]	SD スタッフポートフォリオ 作成WS [阿部光伸・人事課] [愛媛大学]
11:00~13:00 120分	2 + 昼	テーマ別ランチョンセミナー					
		教育者としての職員 [秦 敬治] [愛媛大学]	臨床教育のグッドプラ クティスを探せ! [小林直人] [愛媛大学]	職場が明るくなる対話術とは ~ワールドカフェを活用した生 成的な話し合い~ [末本美千代][高知大学] [野口里美][香川大学]	深い学び [佐藤浩章] [愛媛大学]		
13:00~13:30	移動						
13:30~15:00 90分	3	SD タイトル未定 [仲道 雅輝] [愛媛大学]	FD 大人数講義法 [小林直人] [愛媛大学]	FD・SD共通 高等教育の質保証のた めの認証評価活用法 [栗田佳代子] [大学評価・学位授与機構]	FD 自立的学習への支援に向け て~授業外学習を促すために~ [坂田浩・福田ステイプ] [徳島大学]	大学院生・学生 キャンパス元気 プロジェクトin徳島 [SPOD加盟校の学生]	SD 社会連携系 プログラム(仮) [土居修身] [愛媛大学]
15:30~17:30 120分	4	シンポジウム「アクティブ・ラーニングを通して、いかに学生に深い学びをもたらすか」 ~教員・職員と共に考える~ パネリスト:溝上慎一(京都大学) ゲーリー土持法一(帝京大学) 司会進行:宮田政徳(徳島大学) (共通講義棟6階 創成学習スタジオ)					
18:00~		懇親会(生協食堂)					

受付・クローク:4-201(8:30-18:00)

休憩室:5号館学習自習スペース・会議室

SPODフォーラム2012 プログラム案

第3日目(8月24日)

		4-202	4-302	4-402	4-404	5-302・303	6-201(遠隔設備あり)
9:00~10:30 90分	1	SD 若手・中堅職員のための 判断力・決断力養成講座 [秦 敬治] 【愛媛大学】	FD 小グループペア学習 を取り入れた授業 [俣野秀典] 【高知大学】	FD・SD共通 学習成果をどう測定し、 活用するか？ [山田 剛史] 【愛媛大学】	FD 授業研究会、授業コンサ ルテーションのすすめ [香川順子・宮田政徳・ 川野卓二] 【徳島大学】	大学院生・学生 キャンパス元気 プロジェクトin徳島 [SPOD加盟校の学生]	FD・SD共通
11:00~12:30 90分	2		FD アクティブ・ラーニング の実践 [金西計英] 【徳島大学】	FD 高専向けプログラム [坪井泰士] 【阿南高専】			教え方の極意 学生の眼が輝く 「授業構成法& 話し方とは」 [田中省三] 【愛媛大学】
12:30~13:30	昼						
13:30~15:30 120分	3	SD 職場内における メンタリングのコツ [大竹奈津子・秋谷恵子] 【愛媛大学】	FD ルーブリック評価 [俣野秀典] 【高知大学】	FD・SD共通 社会人と共に創る 教養教育 [大橋 眞] 【徳島大学】	FD 学習理論に基づいた協同 学習による授業改善の手 法 [立川 明] 【高知大学】	SD 職場における リーダーシップ(仮) [仲道雅輝・岸岡洋介] 【愛媛大学】	

受付・クローク:4-201(8:30-16:00)

休憩室:5号館学習自習スペース・会議室

3限目は、終了時間を早めて、90分1コマとしてもよい。

平成24年4月17日

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク
企画・実施統括者 佐藤 浩章 様

教職員能力開発拠点（愛媛大学教育企画室）
認定機関代表者 小林 直人

FD／SDプログラムの利用について（依頼）

教職員能力開発拠点（愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室、以下「拠点」という。）の活動については、日頃からご協力いただき御礼申し上げます。

さて、平成22年4月12日付けで、四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（以下「SPOD」という。）コア運営協議会において決定された「SPODのFD／SDプログラムの取扱い」に基づき、SPODで開発したFD／SDプログラムの利用について、平成24年度は、下記のとおり依頼しますので、ご検討いただきますようよろしくお願いします。

記

1. 利用したいプログラム

- （1）愛媛大学が実施担当校となっているプログラム
- （2）SPODフォーラムで実施するプログラム（ただし、上記1（1）及びSPODが研修委託しているプログラムを除く。）

2. プログラムの利用の条件

- （1）愛媛大学が実施担当校となっているプログラム

- ① SPOD－SDプログラム以外

（条件）

- ・なし

- ② SPOD－SDプログラム

（条件）

- ・ SPOD加盟校以外の教職員からの申し込みも受け付ける。ただし、参加可否の決定については、申込み締切日（別途愛媛大学人事課で定める）まで保留とし、SPOD加盟校内の参加者が定員に満たなかった場合のみ、参加可能とする。

※参考－申し込み方法の違い

(SPOD加盟校)

- ・ネットワークコア校が各県内加盟校の参加希望者を取りまとめ、指定の期日までに愛媛大学に申し込みを行う。

(SPOD加盟校以外)

- ・直接、愛媛大学に申し込みを行う。

(2) SPODフォーラム開催プログラム

※ただし、SPODが研修委託しているプログラムを除く。

(条件)

- ・SPOD加盟校限定の優先申込み期間を設け、SPOD加盟校が優先的にプログラムを受講できるようにする(SPODフォーラム2011と同様)。
- ・優先申込み期間が終了した時点で、定員に満たなかったプログラムのみ、一般募集を行う。

3. その他

(1) アンケート様式

- ・拠点として新たなアンケート様式は設けず、現在、SPODで使用している様式に研修参加者が所属する機関の所在地域が分かるような設問を追加(北海道、東北、関東等)することで対応する。

(2) 研修参加実績

- ・主催については、「SPOD」及び「教職員能力開発拠点」の2つを併記することで、SPOD及び拠点の両方の実績とする。

(3) 提供プログラムの参加費(旅費は除く)

- ・共同事業契約書第7条に基づき、徴収する。
(SPOD加盟校教職員は無料。加盟校以外は下記の取扱い)。

区分	2時間以下のプログラム	1日で終了するプログラム	1泊2日のプログラム	2泊3日以上上のプログラム	左記に関わらず外部委託する研修プログラムの研修料は、委託費の総額を受講定員で除した金額とする。
研修料	2,000 円	3,000 円	5,000 円	7,000 円	

※愛媛大学教育改革シンポジウムについては、無料

教職員能力開発拠点がSPODに提供を依頼する研修プログラム(平成24年度)

	日程	プログラム名	対象
1	5月18日(金)	講師養成研修	SD
2	6月7日(木)～8日(金)	大学人, 社会人としての基礎力養成プログラム レベルⅢ	SD
3	7月7日(土)～8日(日)	第18回授業デザインワークショップ	FD
4	7月中旬	学務系職員養成プログラム研修(レベルⅡ)	SD
5	8月28日(火)	動機の低い学習者に教える方法	FD/SD
6	8月31日(金)	講義のための話し方入門	FD/SD
7	8月31日(金)	ルーブリック評価入門—ブレない・速い・楽チン成績評価のススメ—	FD/SD
8	8月下旬(SPODフォーラム中)	大人数講義法の基本(SPODフォーラムプログラム)	FD/SD
9	8月下旬(SPODフォーラム中)	グラフィック・シラバスの作成方法(SPODフォーラムプログラム)	FD
10	8月下旬(SPODフォーラム中)	学習成果をどう測定し, 活用するか?(SPODフォーラムプログラム)	FD
11	9月4日(火)	Adobe Premiere Elementsを使った動画教材作成法	FD/SD
12	9月5日(水)～9月6日(木)	第19回授業デザインワークショップ	FD
13	9月7日(金)	障がい学生に対応した授業方法入門編	FD/SD
14	9月7日(金)	パワーポイント2010基本技・便利技	FD/SD
15	9月7日(金)	Eラーニング入門	FD
16	9月11日(火)	大人数講義法の基本(遠隔配信プログラム)	FD
17	9月13日(木)～14日(金)	大学人, 社会人としての基礎力養成プログラム レベルⅡ	SD
18	9月22日(土)～23日(日)	教える仕事に就きたい大学院生のためのワークショップ	プレFD
19	9月25日(火)～26日(水)	ティーチング・ポートフォリオ開発ワークショップ<西四国対象>	FD
20	9月中	学生の自立を促す学生支援の実践とコツ	FD/SD
21	10月17日(水)～19日(金)	大学人, 社会人としての基礎力養成プログラム レベルⅠ	SD
22	1月中旬	学生の授業時間外学習を促すシラバス作成法	FD
23	2月中旬	講師養成研修	SD
24	3月中	教育系競争的資金獲得のための申請書作成ワークショップ	FD/SD

平成23年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」総会議事概要

1 日 時 平成24年3月29日（木）14：30～16：00

2 場 所 愛媛大学城北キャンパス南加記念ホール

3 出席者 別紙のとおり

4 議 長 愛媛大学 柳澤康信 学長

5 議 題

(1) 平成23年度事業の総括について

SPOD企画・実施統括者の佐藤より資料1に基づき、平成23年度事業の総括について説明があり、原案のとおり了承された。

(2) 平成23年度事業経費について

SPOD事務局の渡邊より資料2－1～2に基づき、平成23年度事業経費について説明があり、原案のとおり了承された。

次に監事である嘉門香川高等専門学校長から、本日午前中に行われた会計監査結果について、四国地区大学教職員能力開発ネットワーク規約及び会計監査実施要項に基づき、適切に会計処理が行われているとの報告があった。

(3) 四国地区大学教職員能力開発ネットワーク規約の改正等について

SPOD事務局の渡邊より資料3－1～2に基づき、四国地区大学教職員能力開発ネットワーク規約の改正等について説明があり、石川香川短期大学長から共同事業契約書に関して一部修正意見があったが、大筋で了承された。

なお、共同事業契約書の一部修正については、事務局に一任することとなった。

(4) 平成24年度事業計画について

SPOD企画・実施統括者の佐藤より資料4－1～2に基づき、平成24年度事業計画について説明があり、原案のとおり了承された。

(5) 平成24年度事業経費について

SPOD事務局の渡邊より資料5に基づき、平成24年度事業経費について説明があり、原案のとおり了承された。

また、SPODフォーラム2012の主催校である香川徳島大学長から挨拶があった。

(6) その他

① SPOD企画・実施統括者の佐藤より資料6－1に基づき、「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」役員名簿の変更について説明があり、原案のとおり了承された。

② SPOD企画・実施統括者の佐藤より資料6－2に基づき、平成23年度における各加盟校の取組報告について説明があった。

平成23年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」総会 出席者名簿

機関名		役職名	氏名
徳島大学	代表者	学長	香川 征
	陪席者	准教授	宮田 政徳
	陪席者	助教	吉田 博
	陪席者	学務部教育支援課長	坂東 健一
鳴門教育大学	代表者	学長	田中 雄三
香川大学	代表者	大学教育開発センター講師	佐藤 慶太
愛媛大学	代表者	学長	柳澤 康信
	陪席者	教育企画室副室長	佐藤 浩章
高知大学	代表者	理事(教育担当)	深見 公雄
	陪席者	総合教育センター教授	塩崎 俊彦
	陪席者	総合教育センター准教授	立川 明
	陪席者	総合教育センター講師	俣野 秀典
香川県立保健医療大学	代表者	教授	新見 道夫
愛媛県立医療技術大学	代表者	学長	井出 利憲
	陪席者	主幹	川吾 公政
高知県公立大学法人	代表者	理事(高知県立大学 副学長)	荻沼 一男
高知工科大学	代表者	教育本部長	富澤 治
	陪席者	人事部長	古谷 陽
四国大学・短期大学部	代表者	企画部総合企画課長	長島 一博
	陪席者	教育・学生支援部学部運営支援課長	石田 義夫
徳島文理大学・短期大学部	代表者	教育・研究支援ユニット副部長	織田 博
	陪席者	総務ユニット	藤巻 晃
高松大学・高松短期大学	代表者	副学長	林 守孝
聖カタリナ大学・短期大学部	代表者	学長	ホビノ・サンミゲル
松山大学	代表者	学長	森本 三義
松山東雲女子大学・東雲短期大学	代表者	心理子ども学科長	善本 裕子
	陪席者	教授(教務部長)	佐伯 三麻子
徳島工業短期大学	代表者	学長・教授	山本 哲彦
香川短期大学	代表者	学長	石川 浩
	陪席者	准教授	齊藤 佳子
	陪席者	総務部長	勝瑞 哲彦
今治明德短期大学	代表者	学長	野口 学
愛媛女子短期大学	代表者	健康スポーツ学科 講師	浅野 幹也
松山短期大学	代表者	教授	松本 恭介
阿南工業高等専門学校	代表者	総務課課長補佐(総務担当)	吉本 敏弘
香川高等専門学校	代表者	校長	嘉門 雅史
	陪席者	総務課課長補佐	白川 剛
	陪席者	教務主事	平岡 延章
	陪席者	教務主事	福永 哲也
新居浜工業高等専門学校	代表者	校長	鈴木 幸一
弓削商船高等専門学校	代表者	事務部長	森原 良治
高知工業高等専門学校	代表者	教育改善推進室長(教授)	勇 秀憲

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク規約

〔平成20年10月18日
制 定〕

(名称)

第1条 本会は、四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（Shikoku Professional and Organizational Development Network in Higher Education。以下「SPOD」という。）と称する。

(目的)

第2条 SPODは、四国地区の大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）の連携・協働により、地区内のFD／SD事業の推進と大学等の教育力の向上を図ることを目的とする。

(事業)

第3条 SPODは、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) FD／SDプログラム等の調査研究及び開発
- (2) FD／SDプログラム等の共同実施及び共同利用
- (3) FDe r（ファカルティー・ディベロッパー）及びSDC（スタッフ・ディベロップメント・コーディネーター）の養成
- (4) 参加大学等間における職員派遣等による交流
- (5) その他SPODの目的を達成するために必要な活動

(加盟校)

第4条 SPODは、別表第1に定める加盟校をもって構成する。

- 2 四国地区の大学等で、SPODの目的及び事業に賛同するものは、新たにSPOD加盟校となることができる。ただし、その大学等の所在する県のコア校の承認を得なければならない。
- 3 SPODを退会する場合には、会長の承認を得なければならない。ただし、原則として退会する3ヶ月前までに会長に申し出るものとする。

(コア校)

第5条 加盟校のうち、別表第2に定める大学をコア校とする。

- 2 コア校は、共同でネットワークコアを形成して、第3条各号の事業を企画立案、実施するほか、各県内の加盟校からの意見の集約及び調整等を行う。

(その他の加盟校)

第6条 加盟校のうち、前条のコア校以外の大学等は、ネットワークコアの依頼に応じて、第3条各号の事業に参加する。

(代表校)

第7条 コア校のうち、1校をSPODの代表校とする。

- 2 代表校は、コア校の互選により選出する。
- 3 代表校の任期は2年とし、再任を妨げない。

(会長、副会長、監事及び企画・実施統括者)

第8条 SPODに、会長（1名）、副会長（3名）、監事（2名）及び企画・実施統括者（1名）を置く。

- 2 会長及び企画・実施統括者は、代表校から選出する。
- 3 副会長は、代表校を除くコア校から選出する。
- 4 監事は、コア校を除く加盟校から選出する。
- 5 会長、副会長、監事及び企画・実施統括者の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 6 会長は、SPODを代表する。
- 7 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。
- 8 監事は、会計を監査する。
- 9 企画・実施統括者は、SPOD活動に係る企画及び実施を統括する。
- 10 補欠による会長、副会長、監事及び企画・実施統括者の任期は、前任者の残任期間とする。
(総会)

第9条 SPODに、総会を置く。

- 2 総会は、加盟校をもって構成し、代表校が招集する。
- 3 総会の議長は、会長が務める。
- 4 議長に事故があるときは、議長があらかじめ指名する者がその職務を代行する。
- 5 加盟校は、当該加盟校を代表して総会に出席する者1名(以下「代表者」という。)を、事前に登録しなければならない。ただし、加盟校に所属する他の者が、事前に登録した者を代理し、又は総会に陪席することを妨げない。
- 6 総会は、次の事項を審議する。
 - (1) SPODの活動方針及び活動報告に関すること。
 - (2) SPODの規約に関すること。ただし、別表を除く。
 - (3) 会長、副会長、監事及び企画・実施統括者の選出に関すること。
 - (4) SPOD事業契約の役割分担に関すること。
 - (5) SPODの予算及び決算に関すること。
 - (6) その他全加盟校による審議が望ましい事項
- 7 総会は、加盟校の過半数が出席しなければ、開会することができない。ただし、加盟校は、審議事項があらかじめ決定している場合においては、事前の意見提出をもって出席に代えることができる。
- 8 総会の議事は、出席の加盟校の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(ネットワークコア運営協議会)

第10条 SPODに、ネットワークコア運営協議会(以下「協議会」という。)を置く。

- 2 協議会は、コア校をもって構成し、原則として月1回開催する。
- 3 協議会の議長は、企画・実施統括者が務める。
- 4 議長に事故があるときは、議長があらかじめ指名する者がその職務を代行する。
- 5 協議会は、次の事項を協議する。
 - (1) SPODの活動に係る企画立案及び実施に関すること。
 - (2) SPODの行う研究開発、人材育成等に関すること。
 - (3) その他SPODに係る重要な事項
- 6 協議会における協議概要及び配付資料は、原則として加盟校に配付する。

(事業評価委員会)

第11条 SPODに、事業評価委員会(以下、「委員会」という。)を置く。

- 2 委員会は、協議会が作成した実績報告書を基に事業評価を行う。
- 3 委員会は、その委員の過半数をSPODの加盟校以外に所属する者により構成する。
- 4 委員会の議長は、企画・実施統括者が務める。
- 5 議長に事故があるときは、議長があらかじめ指名する者がその職務を代行する。
- 6 委員会は、第2項に定める事業評価を行った後、その結果を協議会に報告する。

(事務局)

第12条 SPODの事務局は、代表校に置き、加盟校の協力を得て運営にあたる。

(会計)

第13条 SPODの事業経費は、加盟校からのネットワーク年会費及びその他収入をもって充てる。

2 監事は年1回の監査を行う。

(その他)

第14条 本規約に定めるもののほか、SPODの運営に関し必要な事項は、総会又は協議会が別に定める。

附 則

1 この規約は、平成20年10月18日から施行する。

2 この規約の施行後、最初に任命される第7条第1項の代表校の任期は、同条第3項の規定にかかわらず、平成23年3月31日までとする。

3 別表は、新たな加盟校があった場合等に適宜改訂を行うものとする。

附 則

この規約は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、平成24年4月1日から施行する。

別表第1 加盟校

徳島大学
鳴門教育大学
香川大学
愛媛大学
高知大学
香川県立保健医療大学
愛媛県立医療技術大学
高知県立大学
高知工科大学
四国大学
徳島文理大学
四国学院大学
高松大学
聖カタリナ大学
松山大学
松山東雲女子大学
高知短期大学
四国大学短期大学部
徳島工業短期大学
徳島文理大学短期大学部
香川短期大学
高松短期大学
今治明德短期大学
環太平洋大学短期大学部
聖カタリナ大学短期大学部
松山東雲短期大学
松山短期大学
高知学園短期大学
阿南工業高等専門学校
香川高等専門学校
新居浜工業高等専門学校
弓削商船高等専門学校
高知工業高等専門学校

別表第2 コア校

徳島大学
香川大学
愛媛大学
高知大学

SPODネットワーク総会における共同事業契約書の一部修正について

平成24年3月29日開催のSPODネットワーク総会における加盟校からの意見に基づき、事務局において検討を行った結果、以下のとおり修正した。

○共同事業契約書（抜粋）

（事業名称~~内容~~）

第1条 甲及び乙は、共同して「**四国地区大学教職員能力開発ネットワーク**」~~次の事業~~（以下「本共同事業」という。）を行う。

~~（1）本共同事業名称~~

~~四国地区大学教職員能力開発ネットワーク事業~~

~~（2）本共同事業の目的~~

第2条 本共同事業は、四国地区の大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）の連携・協働により、「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」（以下「SPOD」という。）におけるFD／SD事業の推進と大学等の教育力の向上を図ることを**目的とする**。

~~（3）本共同事業の内容~~

第3条 本共同事業の内容は、次のとおりとする。

- （1）~~①~~**①**FD／SDプログラム等の調査研究及び開発
- （2）~~②~~**②**FD／SDプログラム等の共同実施及び共同利用
- （3）~~③~~**③**FDer（ファカルティ・ディベロッパー）及びSDC（スタッフ・ディベロップメント・コーディネーター）の養成
- （4）~~④~~**④**参加大学等間における職員派遣等による交流
- （5）~~⑤~~**⑤**その他SPODの目的を達成するために必要な活動

~~（役割分担）~~4）本共同事業契約の役割分担~~~~

第4条 本共同事業の役割分担は、「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク規約」（以下「ネットワーク規約」という。）第9条に定めるSPOD総会（以下「総会」という。）の議を経て、別に定める。

~~（5）本共同事業契約の実施体制~~

第5条 本共同事業の実施体制は、ネットワーク規約によるものとする。

共同事業契約書

共同事業契約書

国立大学法人愛媛大学（愛媛大学）（以下「甲」という。）と国立大学法人徳島大学（徳島大学），国立大学法人香川大学（香川大学），国立大学法人高知大学（高知大学），国立大学法人鳴門教育大学（鳴門教育大学），香川県（香川県立保健医療大学），公立大学法人愛媛県立医療技術大学，高知県公立大学法人（高知県立大学及び高知短期大学），公立大学法人高知工科大学（高知工科大学），学校法人四国大学（四国大学及び四国大学短期大学部），学校法人村崎学園（徳島文理大学及び徳島文理大学短期大学部），学校法人四国学院（四国学院大学），学校法人四国高松学園（高松大学及び高松短期大学），学校法人聖カタリナ学園（聖カタリナ大学及び聖カタリナ大学短期大学部），学校法人松山大学（松山大学及び松山短期大学），学校法人松山東雲学園（松山東雲女子大学及び松山東雲短期大学），学校法人徳島城南学園（徳島工業短期大学），学校法人尽誠学園（香川短期大学），学校法人今治明德学園（今治明德短期大学），学校法人創志学園（環太平洋大学短期大学部），学校法人高知学園（高知学園短期大学），独立行政法人国立高等専門学校機構（阿南工業高等専門学校），独立行政法人国立高等専門学校機構（香川高等専門学校），独立行政法人国立高等専門学校機構（新居浜工業高等専門学校），独立行政法人国立高等専門学校機構（弓削商船高等専門学校），独立行政法人国立高等専門学校機構（高知工業高等専門学校）（以下合わせて「乙」という。）は，次の各条によって共同事業契約（以下「本契約」という。）を締結するものとする。

（事業名称）

第1条 甲及び乙は，共同して「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」事業（以下「本共同事業」という。）を行う。

（事業目的）

第2条 本共同事業は，四国地区の大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）の連携・協働により，「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」（以下「SPOD」という。）におけるFD／SD事業の推進と大学等の教育力の向上を図ることを目的とする。

（事業内容）

第3条 本共同事業の内容は，次のとおりとする。

- （1）FD／SDプログラム等の調査研究及び開発
- （2）FD／SDプログラム等の共同実施及び共同利用
- （3）FDe r（ファカルティ・ディベロッパー）及びSDC（スタッフ・ディベロップメント・コーディネーター）の養成
- （4）参加大学等間における職員派遣等による交流
- （5）その他SPODの目的を達成するために必要な活動

（役割分担）

第4条 本共同事業の役割分担は，「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク規約」（以下「ネットワーク規約」という。）第9条に定めるSPOD総会（以下「総会」という。）の議を経て，別に定める。

（実施体制）

第5条 本共同事業の実施体制は，ネットワーク規約によるものとする。

（事業契約期間）

第6条 本共同事業契約は，契約の日から1年間有効とする。ただし，事業契約期間満了日の3ヶ月前までに甲または乙から解約の申入れがない限り，本契約は自動的に更新され，以後も同

様とする。

(事業経費及びその負担額)

第7条 本共同事業に要する費用（以下「事業経費」という。）並びに当該事業経費に係る甲及び乙の負担額は、総会の議を経て、別に定める。

(負担額の納付)

第8条 甲及び乙は、前条の規定に基づき別に定める負担額を、甲の発する振込依頼書により、当該振込依頼書に定める納付期限までに納付しなければならない。

(収支報告書及び事業経費の返還)

第9条 甲は、事業契約期間（第6条ただし書の規定により、事業契約が更新された場合にあっては、更新前の事業契約期間。以下同じ。）の末日までに、事業経費の収支報告書を作成しなければならない。

2 甲は、前項の収支報告書において事業経費に残額が生じた場合は、事業契約期間の末日までに、第3条の規定に基づき別に定める甲及び乙の負担額の事業経費に占める割合に応じて、甲及び乙に返還しなければならない。

(研修料)

第10条 甲は、本共同事業で提供するプログラムを甲及び乙の教職員以外の者が受講しようとする場合は、総会の議を経て別に定める研修料を徴収しなければならない。

2 前項の規定により徴収した研修料は、事業経費に充てるものとする。

(経理)

第11条 事業経費の経理は、甲が、甲の規程に基づき行う。

2 乙は本契約に関する経理書類の閲覧を甲に申し出ることができるものとし、甲は乙からの閲覧の申し出があった場合は、これに応じなければならない。

3 甲は、本共同事業に要した費用について他の経理と明確に区分し、その収支に関する帳簿を備え、その支出内容を証する書類を整備し、これらの帳簿及び書類を事業契約終了年度の翌年度から5年間保存しなければならない。

(事業経費の変更)

第12条 甲は、事業経費について、第1条に定める事業内容に影響を及ぼさない範囲において、ネットワーク規約第10条に定めるネットワークコア運営協議会で協議の上、総額の変更及び費目間の流用を行うことができるものとする。

(共同事業の中止)

第13条 事業遂行上やむを得ない事由がある場合は、甲乙協議の上、本共同事業を中止することができる。

(共同事業の中止に伴う事業経費の取扱い)

第14条 前条の規定により、本共同事業を中止した場合において、事業経費に残額が生じた場合は、甲は、甲及び乙に第7条の規定に基づき別に定める負担額の事業経費に占める割合に応じて返還しなければならない。

(発明等)

第15条 甲及び乙は、本共同事業の実施に伴い発明等が生じた場合は、速やかに相互に通報し、本発明等に関する特許出願、実施許諾、実施料等について協議して定めるものとする。

(実績報告書)

第16条 甲及び乙は、事業契約期間終了後速やかに、協力して実績報告書を取りまとめるものとする。

(裁判管轄)

第17条 本契約に関する訴えは、甲の所在地を管轄区域とする松山地方裁判所の管轄に属する

ものとする。

(協議)

第18条 本契約に定めのない事項について、これを定める必要がある場合は、甲乙協議の上、定めるものとする。

この契約の締結を証するため、本契約書26通を作成し、甲及び乙それぞれ捺印のうえ各1通を保有する。

平成24年4月1日

甲 愛媛県松山市道後樋又10番13号
国立大学法人愛媛大学
学 長 柳 澤 康 信

乙 徳島県徳島市新蔵町2丁目24番地
国立大学法人徳島大学
学 長 香 川 征

香川県高松市幸町1番1号
国立大学法人香川大学
学 長 長 尾 省 吾

高知県高知市曙町2丁目5番1号
国立大学法人高知大学
学 長 脇 口 宏

徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地
国立大学法人鳴門教育大学
学 長 田 中 雄 三

香川県高松市牟礼町原281番地1
香川県
香川県立保健医療大学
学 長 湯 淺 繁 一

愛媛県伊予郡砥部町高尾田 5 4 3 番地
公立大学法人愛媛県立医療技術大学
理事長 井 出 利 憲

高知県高知市池 2 7 5 1 番地 1
高知県公立大学法人
理事長 南 裕 子

高知県香美市土佐山田町宮ノ口 1 8 5 番地
公立大学法人高知工科大学
理事長 岡 村 甫

徳島県徳島市応神町古川字戎子野 1 2 3 番地 1
学校法人四国大学
理事長 佐 藤 一 郎

徳島県徳島市山城町西浜傍示 1 8 0
学校法人村崎学園 徳島文理大学
理事長 村 崎 正 人

香川県善通寺市文京町 3 丁目 2 番 1 号
学校法人四国学院
理事長 山 下 慶 親

香川県高松市春日町 9 6 0 番地
学校法人四国高松学園
理事長 佃 昌 道

愛媛県松山市北条 6 6 0 番地
学校法人聖カタリナ学園
理事長 中 田 婦美子

愛媛県松山市文京町4番地2
学校法人松山大学
理事長 森 本 三 義

愛媛県松山市桑原3丁目2番1号
学校法人松山東雲学園
理事長 山 崎 文 雄

徳島県板野郡板野町犬伏蓮花谷100番地
学校法人徳島城南学園 徳島工業短期大学
理事長 近 藤 孝 造

香川県綾歌郡宇多津町浜一番丁10番地
学校法人尽誠学園 香川短期大学
理事長 大久保 直 明

愛媛県今治市矢田甲688番地
学校法人今治明德学園
理事長 田 中 有 男

愛媛県宇和島市伊吹町421番地
学校法人創志学園 環太平洋大学短期大学部
理事長 大 橋 博

高知県高知市旭天神町292番26号
学校法人高知学園
理事長 小笠原 俊 明

徳島県阿南市見能林町青木265
独立行政法人国立高等専門学校機構
阿南工業高等専門学校
校 長 吉 田 靖

香川県高松市勅使町355

独立行政法人国立高等専門学校機構

香川高等専門学校

校長 嘉門 雅 史

愛媛県新居浜市八雲町7番1号

独立行政法人国立高等専門学校機構

新居浜工業高等専門学校

校長 鈴木 幸 一

愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地

独立行政法人国立高等専門学校機構

弓削商船高等専門学校

校長事務代理 濱 中 俊 一

高知県南国市物部乙200番1号

独立行政法人国立高等専門学校機構

高知工業高等専門学校

校長 船 橋 英 夫

平成23年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」FD分科会概要

- 1 日 時 平成24年3月29日（木）13：00～14：00
- 2 場 所 愛媛大学城北キャンパス愛大ミューズ3階 M32番教室
- 3 出席者 別紙のとおり

4 議 題

（1）調査・研究プロジェクトの設置について

愛媛大学佐藤准教授より資料1に基づき、組織評価及び教育効果の検証のため「調査・研究プロジェクト」を設置することについて説明があった。

（2）FDニーズアンケートの分析結果について

愛媛大学佐藤准教授より資料2に基づき、SPOD教員向け研修ニーズアンケートの集計結果分析について報告があった。

（3）SPODフォーラム2012について

徳島大学宮田准教授より資料4に基づき、SPODフォーラム2012について説明があった。

5 意見交換

（1）各大学のFDの現状と課題

資料3及び当日配布資料「平成23年度に実施したプログラムの受講者数」に基づき、各校のFDの現状と課題について意見交換を行った。

（2）SPODのFDに今後期待すること

SPODのFDに今後期待することについて、意見交換を行った。

FD分科会出席者名簿

	機関名	役職名	氏名
1	徳島大学	准教授	宮田 政徳
2		助教	吉田 博
3	鳴門教育大学	准教授	石村 雅雄
4	香川大学	大学教育開発センター 講師	佐藤 慶太
5	愛媛大学	教育企画室 副室長・准教授	佐藤 浩章
6		教育企画室 助教	仲道 雅輝
7		教育企画室 特任助教	大竹 奈津子
8		教育企画課長	渡邊 正則
9	高知大学	総合教育センター 教授	塩崎 俊彦
10		総合教育センター 准教授	立川 明
11		総合教育センター 講師	俣野 秀典
12	香川県立保健医療大学	教授	新見 道夫
13	高知工科大学	教育本部長	富澤 治
14	四国大学・短期大学部	教育・学生支援部学部運営支援課長	石田 義夫
15	高松大学・高松短期大学	副学長	林 守孝
16	聖カトリナ大学・短期大学部	人間健康福祉学部 教授副学長・FD委員長	玉井 建三
17		保育学科 教授学生部長・FD委員長	三好 幸夫
18	松山大学	副学長	安田 俊一
19	松山東雲女子大学・東雲短期大学	教授(教務部長)	佐伯 三麻子
20	徳島工業短期大学	学長・教授	山本 哲彦
21	香川短期大学	准教授	齊藤 佳子
22	今治明德短期大学	教授	森 四郎
23	愛媛女子短期大学	健康スポーツ学科 講師	浅野 幹也
24	松山短期大学	教 授	松本 恭介
25	香川高等専門学校	教務主事	平岡 延章
26		教務主事	福永 哲也
27	新居浜工業高等専門学校	教務主事	西谷 郁夫
28	高知工業高等専門学校	教育改善推進室長(教授)	勇 秀憲

(事務局)

愛媛大学	教育企画課教育企画チーム	戸田 裕香
------	--------------	-------

新規プログラム開発:マクロレベルFD	
1	組織風土づくりや組織改革の方法等のプログラム
2	管理職を含め、FDマインドの浸透をはかる方法
3	教員のためのリーダーシップトレーニング
4	ミドルレベル以上の取組がない
5	研究・医療志向の学長向けのプログラム
6	学長向けのプログラム開発
7	学内におけるリーダー養成
8	トップの意識改革
新規プログラム開発:ミクロレベルFD	
9	新しいFDの開発
10	基礎編を終えた教員向けプログラム
11	ニーズの高かった「学習に関する理論」を遠隔プログラム配信する
12	学習に関する理論の紹介
13	学習についての理論で増えるか？
14	「学習に関する理論」の細分化
15	大人数授業を効果的に進めたい教員へのサポート
16	深い学びをもたらす授業とは？
17	授業をするにあたっての技術的なことをたくさんやっていただきたい
18	学生のやる気を引き出す方法には、どんなものがあるか
19	授業展開のさまざまな方法の紹介、学生の集中力を持続させる工夫など
20	取っつきやすいアクティブラーニングの紹介
21	TPWSの独自開催
新規プログラム開発:専門分野別	
22	分野別のプログラム
23	高専向けの講座(授業方法、新入研修、学生指導など)の増設
24	contentsベースFDの大学間の連携
新規プログラム開発:学生支援	
25	自閉症学生への対応(社会への同化・進出を促したい)就職活動ができない
26	幼少期からの問題をかかえた学生の対応
27	学生とかかわり合う時・所を生み出す方法は？
28	人格障害者とうたがわれる教員への対応
新規プログラム開発:教育・学習効果の測定	
29	学習成果の測定方法を具体的に色々勉強したい
30	短大(学科)レベルでの三つのポリシー、学習成果の策定方法
31	質的学習成果の捉え方
32	効果的な授業改善アンケートの見方
33	授業評価アンケートの結果検証
34	大学教育の成果測定の方法論についてのプログラム
新規プログラム開発:研究能力開発	
35	教員の研究能力テーマさがし、資金の集め方
36	研究・教育の融合というテーマでの研修
37	研究に関わる事を何でも
FDの企画・実施	
38	加盟校のニーズに合った研修プログラムを提供して欲しい
39	ニーズの把握
40	ミクロ・マクロレベルでのFDの進め方、FDの組織化支援
41	FD研修会の運営方法、全学的、学部学科別、個人的などのかねあい
42	FDのために時間をいかにして作り出すか？
43	時間的制約(夜間)
44	FD講演会の日程調整が難しい
FDの評価・見直し	
45	効果検証
46	FD活動の評価・検証について
47	学生への効果はあるのか？検証方法？
48	FD活動成果を学内でいかに共有するか
49	FDの有効性が実感されていないのでは？
50	書類的成果が求められる
51	「授業改善」の効果測定技法の開発をSPODで
52	各自で授業改善しているが、それらをまとめることができていない
53	本学FD活動の見直し
54	プログラムの種類が多く、本校での重点項目が明確となっていない
55	学部FDとの連携不足

	FDの組織化(参加者確保、学内風土醸成)
56	授業参加者を多くさせるには
57	参加者を増やすには
58	学内参加を増やす
59	研修会への参加が少ない
60	研修参加者の減少、マンネリ化
61	研修参加者が少ない
62	研修への参加者が少ない、参加に消極的
63	FD研修会へどうしたら参加が増えるか教えて欲しい
64	プログラムへの積極的参加
65	SPOD研修への活用(参加)
66	フォーラムへ教授を参加
67	FDに参加しない教員をどう巻き込むか
68	SPODに消極的な教員
69	参加者の広がり欠く
70	個人の希望で参加できる体制ができていない
71	FD参加者の固定化
72	FDマインドの向上(共有化) 全員が高齢
73	FD的なものを教員に(受け入れてくれるかは…)
74	何をやっても負担と受け取られる
	FD担当部署・担当者
75	FD推進組織について
76	センターの役割が…
77	需要増大・多様化, FD担当者の人材育成と, その確保
78	FD担当者採用状況
79	FD専門スタッフの確保
80	人手不足, 教員・職員・学生活用
81	また事務がかわった…FDへの理解
	教員の業績評価・インセンティブ
82	教員の業績評価(とりわけ教育業績)をどう改善するか?
83	適切な教員評価(職階も含め)
84	FD活動に対するインセンティブの方法
85	FD参加者数増加のためのインセンティブの与え方
86	FD研修会へ参加するインセンティブが欲しい
	教材の提供方法
87	SPOD研修プログラムのオフライン提供(オンデマンドビデオなど)
88	遠隔配信システムにおけるインタラクティブの改善
89	DVD等メディアによるFD教材の開発
90	データの冊子化, 各大学の初年次教育の取り組みなど
	大学間連携の取り組みの工夫
91	新任教員研修の実施プランの早期通知→参加大学教員への前年度周知が容易になる
92	ある程度の統一フォーマットが欲しい(授業アンケートなど)
93	ティーチングポートフォリオをどう流通させるか?
94	SPODのフリーライダーにならないために本学でできることを理解する
95	授業に必要なツール(例えばクリッカーなど)をどうしたら予算化してもらえるか
96	学生がFDに関わっていく愛大方式の拡大
97	公開授業の四国レベル, 少なくとも同県内への拡大
98	SPOD共通の教育資格の創設
99	個別大学の文脈を越えてFDを考えていくことの意味はあるのか? はげましあい?
100	他大学のFD取り組みを知ること
	その他
101	全学的なテーマ設定が困難
102	スクラップ&ビルドの妙手はあるのか?
103	FD内容の多様化に伴う一貫性? 関連性?
104	研修以外のFDのかたち(個人で取り組めるものなど)
105	学部・学科のカリキュラム改革のサポートシステム
106	参加者の報告は良いかも
107	FD・SDの協調
108	PDCAサイクルの具体的方法
109	遠隔受講のための備品の活用方法を会得したい
110	教員どうしの関わり方(上司的な教員への対応など)

平成23年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」SD分科会概要

- 1 日 時 平成24年3月29日（木）13：00～14：00
- 2 場 所 愛媛大学城北キャンパス愛大ミューズ3階 M33番教室
- 3 出席者 別紙のとおり

4 議題等

（1）各加盟校のSD活動の取組について

平成23年度におけるSD活動の取組状況について、各加盟校SD担当者から報告があり、加盟校間で共有を行った。

（2）平成23年度SPOD研修実績について

愛媛大学秦教授より配付資料に基づき、SPODが提供した研修プログラムの実施状況について説明があった。

（3）SPODに対する要望等について

SPODに対する要望について、3グループに分かれて意見交換を行った。

※加盟校からの要望等については以下のとおり。

①SPOD内講師派遣について

- ・SPODフォーラム講師の中からも、講師派遣があれば良い。（田中省三先生）
- ・講師派遣をFD・SD複数回呼べるようにして欲しい。
- ・大学事務や運営に関する実務指導、実例等具体的な事務指導についての講師派遣
- ・高専間の講師相互派遣（各高専の業務情報交換、事務の課題の解決法、トラブルへの対応方法、教員・学生との応接方法）
- ・テーマに対する講師の選定について、受講希望する機関より希望講師を募るなど、外部講師も登用する。

②プログラムの内容について

- ・入試・募集に関するプログラム（指定した部署向け）
- ・学生対応危機管理マニュアルのプログラム
- ・管理職専門のプログラム（例えば、50歳以上の管理職対象のプログラム）
- ・キャンパスハラスメントに関するプログラム

- ・事務マニュアル作成研修
- ・高等教育に関する基本的な内容のプログラム（大学制度，大学設置審，諸規則等）
- ・少人数対象プログラム
- ・継続できるプログラムがあれば良い。（初級→中級→上級）
- ・研修後の成果結果まで求めるプログラムがあれば良い。
- ・異業種の講師による研修（業務の進め方，職場内の人間関係，経費節減，ビジネスマナー）

③実施方法等について

- ・複数回開催希望（職員数が少ないため，希望者が受けられない）
- ・遠隔授業のプログラムを作成して欲しい。
- ・四国4県均等な研修場所の設定（どうしても愛媛に偏る，所属県内での受講希望）
- ・部署別又は業務分野別に抽出，並べ替えした一覧表にし，対象教職員が選びやすいようにアピールして欲しい。
- ・引き続き他大学での開催研修に参加できるようにして欲しい。
- ・引き続き多くのプログラムを実施し，選択できるようにして欲しい。

④その他

- ・JMA研修と同じような課題設定及び同じであるという広報
- ・DVDの作成
- ・参加者への旅費の支給（半額でも）

（４）次世代リーダー養成プログラムについて

愛媛大学秦教授より，本プログラムの１期生７名が修了をしたことについて報告があった。また，受講者の修了プロジェクトレポートを取り纏めた冊子「プロジェクト報告書」の紹介があり，未参加校に対して本プログラムへの参加を呼びかけた。

（５）SPODフォーラム２０１２について

徳島大学坂東教育支援課長より，SPODフォーラム２０１２の概要について説明があった。

SD分科会出席者名簿

	機関名	役職名	氏名
1	徳島大学	学務部教育支援課長	坂東 健一
2	愛媛大学	教育企画室 副室長・教授	秦 敬治
3		人事課長	吉田 一恵
4	高知大学	総務部人事課 主任	中澤 富男
5	愛媛県立医療技術大学	主幹	川吾 公政
6	高知県公立大学法人	高知県公立大学法人 法人経営室チーフ	福島 信彦
7	高知工科大学	人事部長	古谷 陽
8	四国大学・短期大学部	企画部総合企画課長	長島 一博
9	徳島文理大学・短期大学部	総務ユニット	藤巻 晃
10	聖カタリナ大学・短期大学部	学生部入試課・課長	長戸 洋次
11	松山大学	人事課長補佐	大野 尚文
12	松山東雲女子大学・東雲短期大学	入試課長	岡田 洋人
13	香川短期大学	総務部長	勝瑞 哲彦
14	今治明德短期大学	経理課長	綿貫 周久
15	松山短期大学	事務長	石丸 良彦
16	阿南工業高等専門学校	総務課課長補佐(総務担当)	吉本 敏弘
17	香川高等専門学校	総務課課長補佐	白川 剛
18	高知工業高等専門学校	総務課人事・労務係長	武政 麻美

(事務局)

愛媛大学	教育学生支援部次長	米澤 慎二
	人事課副課長	秋谷 恵子
	人事課人材育成チームサブリーダー	野本 幸代
	人事課人材育成チーム	神谷 敦子

平成23年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」会計監査議事概要

- 1 日 時 平成24年3月29日（木） 11:00～12:00
- 2 場 所 愛媛大学城北キャンパス校友会館2階サロン
- 3 出席者 香川高等専門学校 嘉門監事
- 4 対応者 愛媛大学 佐藤准教授，米澤教育学生支援部次長，渡邊教育企画課長，
長野教育企画チームリーダー，渡部教育企画課員

会計監査に先立ち，監査方法及び事項の確認を行った。

5 監査事項

(1) 平成23年度予算執行状況について

① 経費の支出が適切な体制で行われているか。

SPOD事務局の渡邊からSPODにおける事業経費の会計処理について説明があった。SPODでは，共同事業契約書第8条第1項により，愛媛大学の会計規則に基づいて処理を行っており，実際の会計処理については，事業が行われるたびに，SPOD事務局担当者からの依頼により，会計担当者（教育企画課総務チーム）が支払い事務手続きを行っており，適切な体制で経費の支出が行われていることが説明された。

② 適切に経費が支出されているか（講師の選び方、委託業者の選定等）。

SPOD事務局の渡邊から各研修等の講師の選定に当たっての選定方法について説明があった。また，委託業者についても，これまでの実績，講師の経歴等を考慮した上で，決定していることが説明された。

③ 事業計画と支出の整合性がとれているか。

SPOD事務局の渡邊から資料3，4及び6～11に基づき，事業経費について説明があった。嘉門監事より，SPODフォーラムのチラシの郵送費及び実績報告書の作成費が当初配分額からの大幅な増額となった理由について指摘があった。チラシの郵送費については，全国に広く案内したことによる増額であり，来年度の予算においては，今年度の金額を参考に算定していることが説明された。活動報告書については，来年度以降，概要のみを掲載することでページ数を削減することや，紙媒体に限らずホームページでの公開とするなどの提案があり，今後検討することとなった。

④ 経費削減可能な支出はないか。

SPOD事務局の渡邊から基本的には，本事業に必要な経費を計上していることについて説明があった。特に旅費の支出に関しては，SD研修実施の際に公用車で数名が乗り合わせて移動するなど，経費削減に努めており，今後も引き続き経費削減に努めていくことが確認された。

(2) 平成23年度事業実施状況について

① 事業計画どおりに事業が進捗しているか。

佐藤企画・実施統括者から資料5に基づき、事業の実施状況の説明があった。

② 代表校及びコア校の事業が適切な実施体制で行われているか。

SPOD事務局の渡邊から事業の実施体制について説明があった。代表校を含め、各コア校のFD／SD担当者が中心となって各種プログラムの企画実施に取り組んでおり、事業が適切な体制で行われていることが確認された。

(3) その他

① 嘉門監事から各加盟校の分担金について、愛媛大学が多く負担していることに対する問題点はないか質問があった。事務局から、愛媛大学は教職員能力開発拠点に認定されており、四国地区の発展を進めていくことが責務であることから、問題がない旨の説明があった。

② 嘉門監事から予備費の扱いについて指摘があった。予備費は支出されることで残額が減っていくことが通常であるため、来年度はその点に留意して収支報告を行うこととなった。

平成24年度SPOD事業計画

1. FD事業 ※実施内容の詳細及び研修実施時期は、「研修プログラムガイド2012」参照

- ・新規採用教員研修（年5回） 開催場所：各コア校 ※愛媛大学は2回実施
- ・FDファシリテーター（FD担当者）養成研修（年1回）
開催場所：徳島大学
- ・ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ（年3回）
①全加盟校教員対象（年2回）
開催場所：東四国－徳島大学または香川大学 西四国－愛媛大学
- ②高専対象（年1回） 開催場所：阿南高専
- ・ティーチング・ポートフォリオ更新ワークショップ（年1回）
開催場所：徳島大学 ※SPODフォーラム2012において開催
- ・教育系外部資金獲得のためのワークショップ 開催場所：愛媛大学
- ・組織開発に関する共同研究事業
- ・その他各種FDプログラムの実施 開催場所：各加盟校
研修プログラムガイド2012に掲載したプログラム
- ・FDプログラムの開発
各加盟校に対して行うニーズ調査結果をもとに検討

2. SD事業 ※実施内容の詳細及び研修実施時期は、「研修プログラムガイド2012」参照

- ・講師養成プログラム（年2回） 開催場所：愛媛大学1回，コア校1回
平成24年5月中旬・平成25年2月中旬
※主担当校：SPOD事務局 協力校：愛媛大学
- ・大学人・社会人としての基礎力養成プログラム（年3回） 開催場所：愛媛大学
レベルⅠ 1回 10月中旬
レベルⅡ 1回 9月中旬
レベルⅢ 1回 6月上旬
※主担当：SPOD事務局 協力校：愛媛大学
- ・学務系職員養成プログラム（レベルⅡ 年1回） 開催場所：愛媛大学 9月
※主担当：SPOD事務局 協力校：愛媛大学
- ・次世代リーダー養成プログラム（年8回）
平成23年度受講者対象 4回、平成24年度受講者対象 4回
開催場所：徳島県，香川県，愛媛県，高知県
第1回 6月下旬
第2回 7月下旬
第3回 11月中旬

第4回 平成25年1月下旬

※主担当：SPOD事務局 協力校：高知大学

- ・高等教育トップリーダーセミナー（年1回） 開催場所：（徳島大学）

SPODフォーラム2012で実施

※主担当：SPOD事務局 協力校：香川大学

- ・スタッフ・ポートフォリオの開発

ワークショップをSPODフォーラム2012で実施

- ・その他各種SDプログラムの実施 開催場所：各加盟校

研修プログラムガイド2012に掲載したプログラム

- ・SDプログラムの開発

各加盟校に対して行うニーズ調査結果をもとに検討

3. SPODフォーラム

- ・平成24年8月22日（水）～24日（金） 開催場所：徳島大学

※教職員能力開発拠点（愛媛大学教育企画室）と共催

4. SPOD共通事業

- ・SPOD内講師派遣（加盟校単位 各1回 計26回）

ただし、短期大学及び短期大学部が併設されている4年制大学については、あわせて

1回とする。詳細は、研修プログラムガイド2012に掲載 開催場所：各加盟校

- ・遠隔専用セミナー「SPODチャンネル（仮称）」の配信

5. SPOD運営

①総会（年1回） 平成25年3月頃

②ネットワークコア運営協議会（毎月）

③事業評価委員会（年1回） 平成25年3月頃

④監査（年1回） 平成25年3月頃

⑤その他

i. FD／SD分科会

・FD分科会（年1回） 総会と同日開催（平成25年3月頃）

・SD分科会（年1回） 総会と同日開催（平成25年3月頃）

ii. SPOD加盟校県内会議

・徳島県内（随時）

・香川県内（随時）

・愛媛県内（随時）

・高知県内（随時）

講師養成研修「ビジネスマナー入門編（大学人，社会人としての基礎力養成プログラム研修（レベルⅠ）」 実施要項

1. 目 的

S P O D－S D講師を務める際に必要なスキルを、外部講師が研修時に使用するテキストに沿って学び、習得することを目的とする。

2. 内 容

大学人，社会人としての基礎力養成プログラム研修（レベルⅠ）のうち，ビジネスマナー入門編の研修科目に特化して実施する。

3. 対象者

平成22年度・平成23年度講師養成研修を受講したS P O D加盟校の職員，および，次世代リーダー養成研修の修了者（1期生）

4. 日 時

平成24年5月18日（金）9：00～17：00

5. 場 所

愛媛大学本部4階 第4会議室

6. 旅 費

愛媛大学の旅費規則に準じて支給します。

7. 担当講師

株式会社インソース 講師 原 由紀子 氏

8. 受講定員

10名

9. 修了証書

本研修を修了した者には修了証書を交付する。

10. 主 催

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（S P O D），愛媛大学

次世代リーダー養成研修実施要項

1. 目的

将来、事務職員がトップリーダー（役員）や高等教育界のリーダーとして、大学等の経営を担うために必要な技能（実践力）・知識（理論）・態度を段階的に養成する。

2. 達成目標

【知識（理論）】

大学等の経営に必要となる以下のことができる。

- ・高等教育に関する知識・理論（高等教育論、高等教育史、高等教育政策・行政、教育関係法、教育財政）を応用することができる。
- ・経営管理・戦略、財政管理・戦略、危機管理に関する知識・理論を応用することができる。
- ・リーダーシップに関する知識・理論を応用することができる。

【技能（実践力）】

上記の知識を利用して、大学等の大局的な運営に必要となる以下のことができる。

- ・情報収集・分析を行うことができる。
- ・企画策定・提案を行うことができる。
- ・判断を行うことができる。
- ・折衝・調整を行うことができる。
- ・後継者育成を行うことができる。

【態度】

- ・学生を中心とした教育活動に積極的に働きかけることができる。
- ・立場の違う構成員と協力して働くことができる。
- ・地域や高等教育界のニーズに応えることができる。
- ・リーダーとしてふさわしい言動をとることができる。

3. 開催日（期間）

（第1回） 平成24年6月21日（木）～23日（土） （愛媛大学・松山大学）

※次世代リーダー養成研修のプログラムは、2年間で2泊3日×8回実施する。

ただし、全体として必要時間数が確保される場合は、1泊2日とする場合がある。

※平成24年度の開催予定

（第2回） 平成24年 7月19日（木）～21日（土）（徳島大学・四国大学）

（第3回） 平成24年11月15日（木）～16日（金）（香川大学）

（第4回） 平成25年 1月24日（木）～26日（土）（高知大学・高知工科大学）

4. 場 所

愛媛県松山市道後樋又10番13号

愛媛大学 本部第2・第4会議室

愛媛県松山市文京町4番2号

松山大学 東本館7階会議室

5. 対象者

以下の条件を満たす者。

- ・ 40 歳以下を原則とする。
- ・ 各機関の長が推薦する者。
- ・ SPOD 加盟校の職員。
- ・ スタッフ・ポートフォリオを作成し、受講申し込み時に提出できる者。
※スタッフ・ポートフォリオ様式、記入要領等を送付しますので、ご参照ください。
- ・ 受講にあたっての抱負が明確であり、受講申込時に文書（400 文字程度）で提出できる者。
- ・ 専門職養成プログラム（専門教育・共通教育）のレベルⅡを修了した者、または、それと同等の能力があると認められた者。

※各機関においては受講者を選抜する段階で、面接等を実施してください。

※2年間で修了要件である全日程の9割以上出席可能な人を推薦してください。

6. 募集人員

8 名程度（各機関より複数受講を希望する場合は優先順位を付す）

7. 講 師

愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室	教授	秦 敬治
愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室	助教	仲道雅輝
愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室	助教	大竹奈津子
愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室	特任助教	阿部光伸
愛媛大学教育学生支援部	部長	米澤慎二
愛媛大学総務部人事課	課長	吉田一恵 他

8. 修了要件

- ・ 全日程の 9 割以上出席。
- ・ 全ての課題（レポート、プレゼンテーション、ディスカッション、実践等）をこなし、合格すること。
- ・ 最終口頭試問で合格すること。
- ・ 全てのプログラムについて A～D の 4 段階で評価し、総合判定 A～C の評価を得ること。

※修了後は、SPOD の SD 講師に登録すること。

9. 主 催

主担当：四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（SPOD）事務局

協力校：高知大学

平成24年度大学人，社会人としての基礎力養成プログラム研修（レベルⅢ）
実施要項

1. 目 的

高等教育機関の職員として一般的に求められている広汎な素養を習得することを目的とする。

2. 内 容

大学人，社会人としての基礎力養成プログラム研修（レベルⅢ）のうち，1つの研修科目を実施する。

・大学政策論

3. 対象者

課長，課長補佐相当級の職員

4. 期 間

平成24年6月7日（木）～6月8日（金）

5. 場 所

愛媛大学本部2階 第2会議室

6. 日 程

別紙「研修日程表」のとおり

7. 担当講師

順天堂大学	総務局企画調査室	各務 正	部長
愛媛大学	教育・学生支援機構教育企画室	阿部光伸	特任助教
愛媛大学	教育学生支援部	米澤慎二	部長

8. 受講定員

30名

9. 修了証書

研修を修了した者には修了証書を交付する。

10. 主 催

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（SPOD），協力校：愛媛大学

平成24年度大学人、社会人としての基礎力養成プログラム研修（レベルⅢ）
スケジュール

第1日目 (6/7)		第2日目 (6/8)	
8:30		受付	
8:50		オリエンテーション	
9:00			
10			
11			
12:30	受付	大学政策論 9時～17時30分	
12:50	オリエンテーション		
13		講師：愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室 阿部 光伸 特任助教 愛媛大学教育学生支援部 米澤 慎二 部長	
14	大学政策論 13時～17時30分	*到達目標*	
		・危機管理対応、管理体制の構築を行うことができる	
		・ハラスメントに対する防止・対応を行うことができる	
		・社会動向に応じた大学の方針を企画立案を行うことができる	
		・大学の理念や建学の精神をもとに大学政策を策定することができる	
15	講師：順天堂大学総務局企画調査室 各務 正 部長		
	到達目標		
	・大学の意思決定、ルールに対して改善策を提案することができる		
	・規定の制定・改正にあたり、他の諸規定との調整を行うことができる		
16			
17			
17:30			

※研修スケジュールは進行によって変更することがございます。

研修プログラム日程一覧(平成24年度)

日程	プログラム名	主催大学	内容
4月			
4月3日(火)	学生を眠らせない講義法のコツ	愛媛大学	FD/SD
4月3日(火)	教室の雰囲気を変えるクラスルーム・コントロール術	愛媛大学	FD
4月4日(水)	動機を高める第1回目の授業づくり	愛媛大学	FD/SD
4月4日(水)	学生の能力を高める評価の方法	愛媛大学	FD
4月27日(金)	マンネリ化しない公開授業の秘訣ー公開授業の効果的実施方法ー	徳島工業短期大学	FD
5月			
5月8日(火)	クリッカーで教育・研究が変わる！	香川大学	FD
5月18日(金)	講師養成研修	愛媛大学	SD
6月			
6月7日(木)～6月8日(金)	大学人、社会人としての基礎力養成プログラム研修(レベルⅢ)	愛媛大学	SD
6月9日(土)・10日(日)	FDファシリテーター(FD担当者)養成研修	徳島大学	Fder
6月15日(金)	効果的なグループワークの技法	徳島大学	FD
6月21日(木)～23日(土)	次世代リーダー養成プログラム(第1回)	愛媛大学	SD
6月下旬	大人数講義法の基本<FD/SDスキルアップ講座>	愛媛大学	FD/SD
6月～7月	学生の自立を促す学生支援の実践とコツ	香川短期大学	FD/SD
7月			
7月7日(土)～8日(日)	第18回愛媛大学授業デザインワークショップ	愛媛大学	FD
7月12日(木)～13日(金)	学務系職員養成プログラム研修(レベルⅡ)	愛媛大学	SD
7月13日(金)	大学職員のための企画力養成講座	鳴門教育大学	SD
7月19日(木)～21日(土)	次世代リーダー養成プログラム(第2回)	徳島大学・四国大学	SD
7月23日(月)	大学職員のための企画力養成講座	高知大学	SD
7月25日(水)	学生の自立を促す学生支援の実践とコツ	高知工科大学	FD/SD
8月			
8月21日(火)	学生の自立を促す学生支援の実践とコツ	香川県立保健医療大学	FD/SD
8月28日(火)	動機の低い学習者に教えるを方法	愛媛大学	SD
8月31日(金)	講義のための話し方入門	愛媛大学	FD
8月31日(金)	ルーブリック評価入門ーブレない・速い・楽チン成績評価のススメー	愛媛大学	FD/SD
8月下旬(SPODフォーラム中)	大人数講義法の基本	愛媛大学	FD
8月下旬(SPODフォーラム中)	グラフィック・シラバスの作成方法	愛媛大学	FD
8月下旬(SPODフォーラム中)	学習成果の測定	愛媛大学	FD/SD
8月下旬(SPODフォーラム中)	高等教育トップリーダーセミナー	香川大学	FD
8月31日(金)・9月1日(土)	教育力開発基礎プログラム	徳島大学	FD/SD
9月			
9月3日(月)～4日(火)	学生の学びを支援する授業準備ワークショップ	高知大学	FD
9月4日(火)	Adobe Premiereを使った動画教材作成法	愛媛大学	FD/SD
9月5日(水)～9月6日(木)	第19回愛媛大学授業デザインワークショップ	愛媛大学	FD
9月6日(木)	講義に小グループ・ペア学習を取り入れた授業デザインー考え方と進め方ー	高知大学	FD
9月7日(金)	障がい学生に対応した授業方法入門編	愛媛大学	FD/SD
9月7日(金)	パワーポイント2010基本技・便利技	愛媛大学	FD/SD
9月7日(金)	Eラーニング入門	愛媛大学	FD
9月7日(金)	自習を助ける教材を創る・発信するためのPowerPoint & Moodle入門	高知大学	FD
9月11日(火)	大人数講義法の基本(遠隔配信プログラム)	愛媛大学	FD/SD
9月12日(水)	成績評価とフィードバックー評価の原則からルーブリック評価までー	高知大学	FD
9月13日(木)～9月14日(金)	大学人、社会人としての基礎力養成プログラム研修(レベルⅡ)	愛媛大学	SD
9月13日(木)～9月14日(金)	新任教員研修会「よりよい授業のためのFDワークショップ」	香川大学	FD
9月18日(火)	学生の自立を促す学生支援の実践とコツ	高知学園短期大学	FD/SD
9月21日(金)	グループ学習を効果的に進めるための基本的な考え方とその方法ー教員も学生も楽しい授業にするため	今治明德短期大学	FD
9月22日(土)～23日(日)	教える仕事に就きたい大学院生のためのワークショップ	愛媛大学	ブレFD
9月24日(月)	高専生を元気にする学生指導法のコツ	高知工業高等専門学校	FD/SD
9月25日(火)	大人数講義を魅力的にするテクニック	香川大学	FD
9月25日(火)～26日(水)	ティーチング・ポートフォリオ開発ワークショップ<西四国対象>	愛媛大学	FD
9月上旬	学生の自立を促す学生支援の実践とコツ	高松大学・高松短期大学	FD/SD
9月上旬	授業アンケートを見直しませんか？ーアンケートの効果的実施と活用方法ー	高知県立大学・高知短期大学	FD
9月中	学生の自立を促す学生支援の実践とコツ	愛媛大学	FD/SD
9月中	高等教育機関における安全衛生	愛媛大学	FD/SD
9月中	高専ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ	阿南工業高等専門学校	FD
9月中	授業アンケートを見直しませんか？ーアンケートの効果的実施と活用方法ー	四国大学・四国大学短期大学部	FD
10月			
10月17日(水)～10月19日(金)	大学人、社会人としての基礎力養成プログラム研修(レベルⅠ)	愛媛大学	SD
11月			
11月13日(火)	学生の参加を促す授業方法	香川大学	FD
11月15日(木)～16日(金)	次世代リーダー養成プログラム(第3回)	香川大学	SD
11月20日(火)	グループ学習を効果的に進めるための基本的な考え方とその方法ー教員も学生も楽しい授業にするため	香川大学	FD
11月29日(木)	学生の学びを促すシラバスの書き方	香川大学	FD
11月29日(木)	基礎から学ぶ学習評価法	香川大学	FD
12月			
12月21日(金)	学生の自立を促す学生支援の実践とコツ	環太平洋大学短期大学部	FD/SD
12月21日(金)～23日(土)	高専ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ	愛媛大学	FD
12月中旬	人権啓発研修	愛媛大学	FD/SD
12月中	教育の質保証とIR(インスティテュショナル・リサーチ)	阿南工業高等専門学校	FD
12月末～1月中	大学教育カンファレンスin徳島	徳島大学	FD/SD

日程	プログラム名	主催大学	内容
1月			
1月24日(木)～26日(土)	次世代リーダー養成プログラム(第4回)	高知大学・高知工科大学	SD
1月中旬	学生の授業時間外学習を促すシラバス作成法	愛媛大学	FD
1月30日(水)	学生の学びを引き出すためのシラバスの書き方	高知大学	FD
1月～3月中	ティーチング・ポートフォリオ開発ワークショップ<東四国対象>	徳島大学	FD
2月			
2月12日(火)～13日(水)	ファシリテーション力養成道場	高知大学	ブレFD
2月中旬	講師養成研修	愛媛大学	SD
2月中	大人数講義を魅力的にするテクニック	聖カタリナ大学 聖カタリナ大学短期大学部	FD
3月			
3月7日(木)	大学入門ゼミ・共通コンテンツの教え方「レポートの書き方」の教え方	香川大学	FD
3月7日(木)	大学入門ゼミ・共通コンテンツの教え方「プレゼンテーションの方法」の教え方	香川大学	FD
3月8日(金)	大学入門ゼミ・共通コンテンツの教え方―「日本語技法」の教え方①―	香川大学	FD
3月8日(金)	大学入門ゼミ・共通コンテンツの教え方―「日本語技法」の教え方②―	香川大学	FD
3月11日(月)	大学入門ゼミ・共通コンテンツの教え方―「情報整理の方法」の教え方―	香川大学	FD
3月11日(月)	大学入門ゼミ・共通コンテンツの教え方―協同学習の基本(入門編)―	香川大学	FD
3月21日(木)	アクティブラーニングー学生参加型授業のつくり方ー	高知大学	FD
3月26日(火)	初年次科目のためのグループワークの技法	高知大学	FD
3月27日(水)	能動的学習支援者必須！グループワークのためのファシリテーション入門	高知大学	FD
3月中	高専ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ	阿南工業高等専門学校	FD
3月中	教育系競争的資金獲得のための申請書作成ワークショップ	愛媛大学	FD/SD
3月中	愛媛大学教育改革シンポジウム	愛媛大学	FD＊/SD
未定			
未定	FD・SDセミナー	徳島大学	FD/SD
未定	マンネリ化しない公開授業の秘訣ー公開授業の効果的実施方法ー	徳島文理大学 徳島文理大学短期大学部	FD/SD
未定	学生の参加を促す授業方法	香川大学	FD
未定	初年次教育の構成と実践:カスタマイズをどのようにするか	香川大学	FD